Niagara II Continuous Ink Flow System
4000PX

取扱説明書

1. 箱から中身を取り出してください

内容 :

- o インク入り（ナイアガラ II システム）または空（ナイアガラ III システム）のカートリッジ (A)
- o 空の補充用ボトルとそのケース (B)
- o プリンタの右上にチューブを留めるクリップ (C)
- o チューブの移動をスムースにするためのセンターブラケット (D)
- o チューブクリップ (E)
- o 3ｍダイブボード (H)
- o ボトルケーススタンド (F)
- o ナイアガラ II Fix-It-Kit/ ユーティリティキット：プリンタを拭くためのアルコール綿、クリップ (G)
- o インク補充用カップ (I)
- o バキュームポンプとアタッチメント（ナイアガラ III システムのみ）
- o ローラー止め（J）
- o 他に別売りの 110ml のインクセットが必要です。

重要

o この取扱説明書で説明するまで、左側にプリンタヘッドを動かさないでください。プリンタヘッドに入っているインクが乾いてしまうことを防ぐためです。

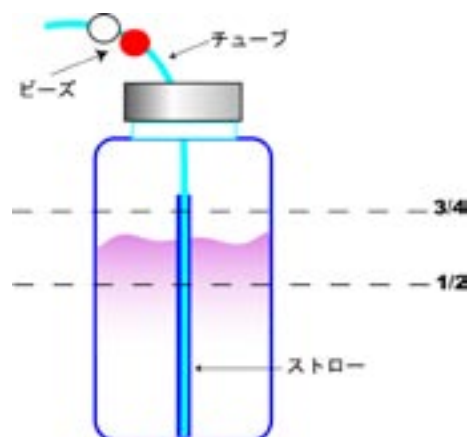
o カートリッジを取り付けるために、プリンタヘッドを左に動かした後、プリンターのコンセントを必ず抜いておいてください。

o プリンタヘッドにカートリッジを取り付けたら、決して外さないでください。

o 完全なシステムの維持管理のために、プリンタヘッドは密閉された環境になくてはなりません。プリンタヘッドに内部には、ゴミや誇り、ペットの毛等が無いかよくチェックしてください。もし残ったままだと、プリンタヘッドとカートリッジが密着しないため、隙間から空気が入ってしまうかもしれません。

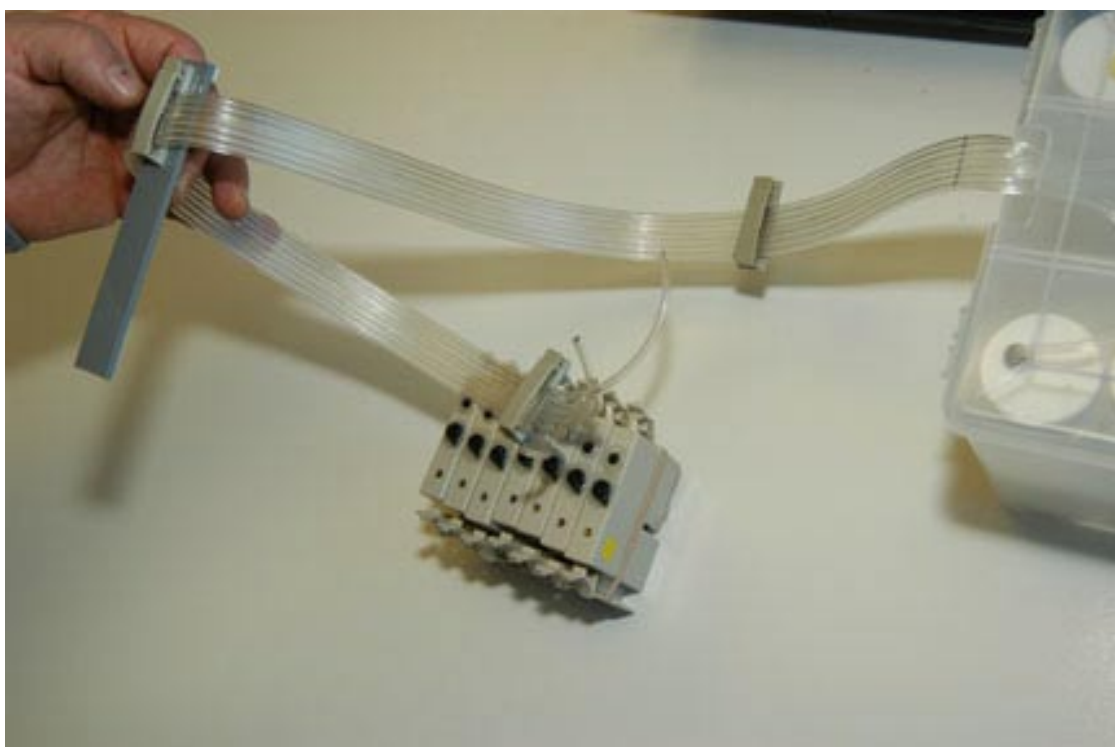
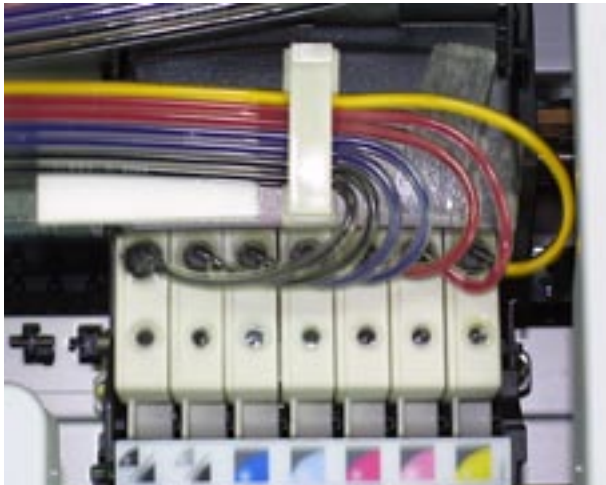
o 補充用のインクボトルのインクは、半分以下にならないようにしてください。半分以下になったら、インクを補充してください。

インクボトルの設置

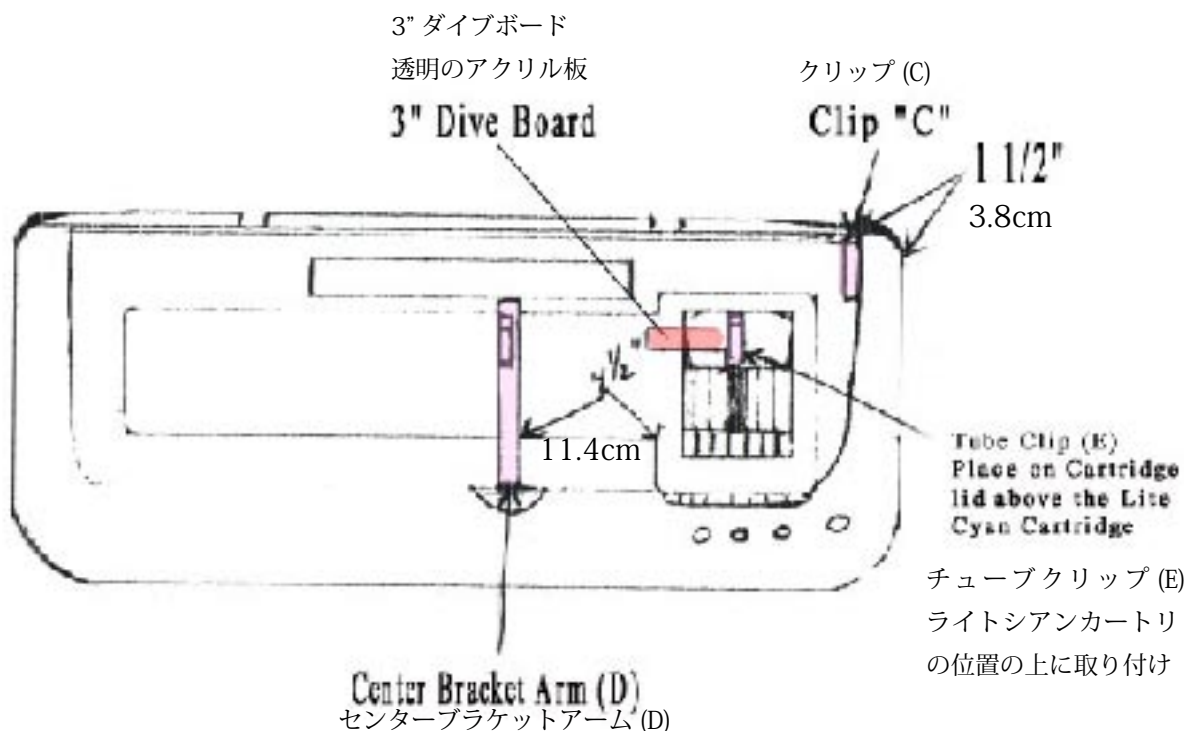
1．インクを補充用ボトルに入れてください。
2. インクの量は，ボトルの半分以上、３／４以下に合わせて下さい。
　フルに入れるとインクが流れ過ぎカートリッジから漏れる場合があります。
　又、少ない場合インクが補給されない場合があります。
　ボトル内部のストローを無くさないよう注意してください。
3. インクの色を間違えないように補充用ボトルのビーズとインクの対応表を
　確認しながらキャップを取り付けて下さい

補充用ボトルのビーズとインクの対応表

- ●　黄色ビーズ = イエローインク
- ●○　赤・白ビーズ = ライトマゼンタインク
- ●　赤ビーズ = マゼンタインク
- ●○　青・白ビーズ = ライトシアンインク
- ●　青ビーズ = シアンインク
- ●　黒ビーズ = ブラックインク (Plug-N-Play Ink は、ブラックボトルが２個)
- ●○　黒・白ビーズ = フォトブラック、マットブラック
　（ProPhoto、G-Chrome　INK のみ）

カートリッジの取り付け

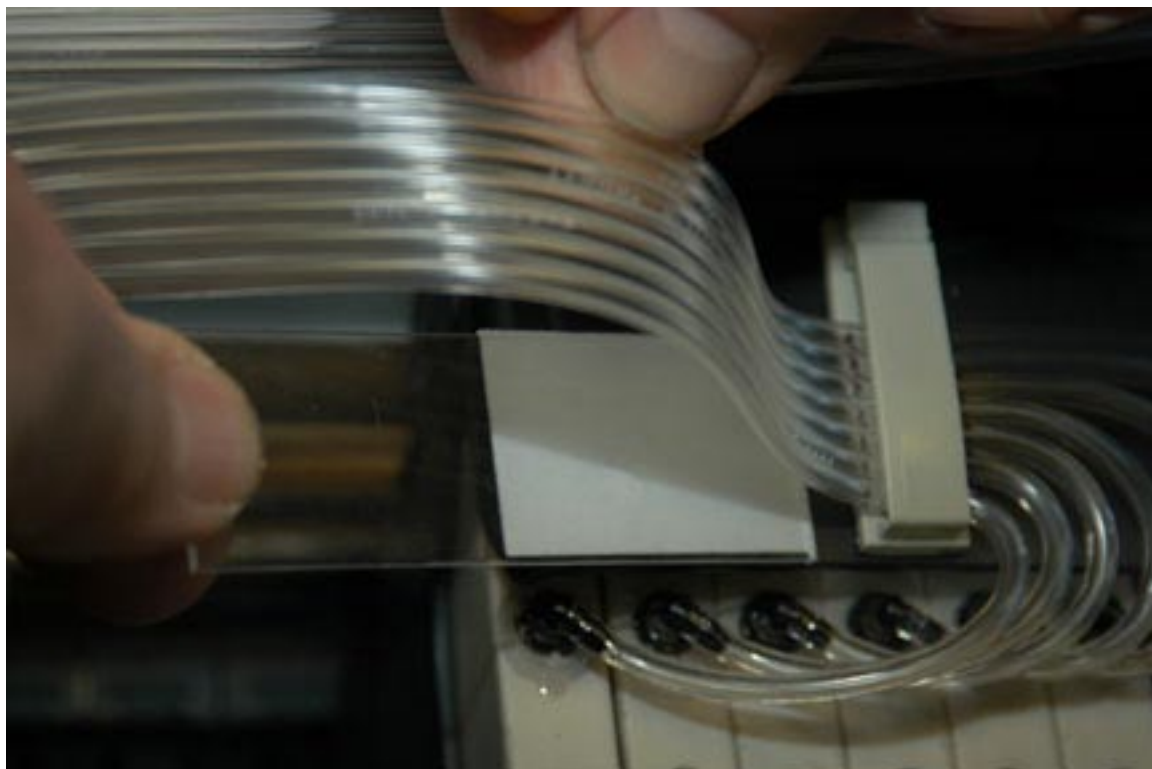
4. 輪ゴムで止めてあるカートリッジ一式を、テーブルの上にプリンタヘッドに取り付いているのと同じ状態に置いてください。
　チューブの取付位置を確認しチューブがねじれないように置いて下さい。

5. プリンタの電源を入れてください。プリンタヘッドが動き出したらコンセントを抜いてください。こうすることによって、プリンタヘッドを自由に動かすことができ、カートリッジを交換しやすくなります。
6. カートリッジ上部の逆L字型先端の小さな黒いキャップを外してください。イエローカートリッジから初めてください。このキャップは、チューブを繋ぐだけですぐに使用できるようにするため、カートリッジ内部を真空状態に近くしています。
7. 7本の一体になっているチューブをカートリッジに取り付けます。最初に一番長いイエローのチューブから初めてください。その時、チューブを右に半回転させてカートリッジに取り付けます。奥までしっかりと取り付けてください。カートリッジは右からイエロー、ライトマゼンタ、マゼンタ、ライトシアン、シアン、ライトブラック、ブラックの順に並んでいます。

プリンターに取付ける状態でカートリッジを置き
チューブを間違えない様取付けて下さい。

カートリッジの中にはインクが既に入っています。
キャップを外すと吹き出す場合が有りますので
注意し取付けて下さい。

8. センターブラケットアーム (D) とチューブクリップ (C) をプリンタに取り付けるために、その部分を付属のアルコール綿で拭いてくださ

前項の図をもとに　取付位置に鉛筆等で印を付けクリップ及びセンターアームを取り付けていきます。

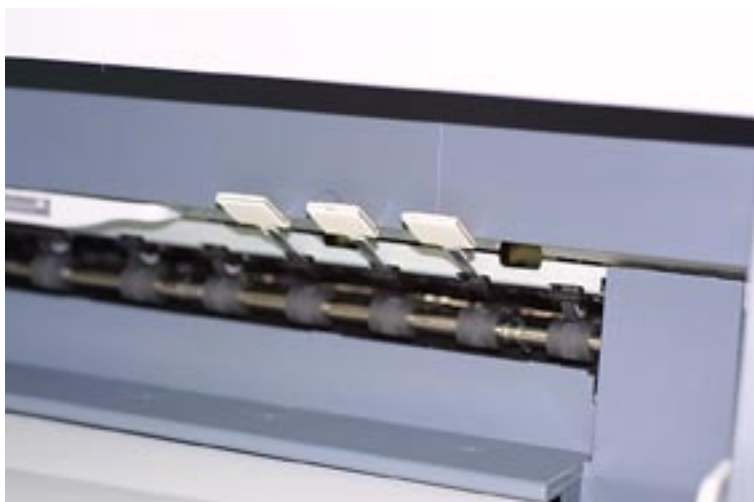
9. プリンタヘッドの中にカートリッジを「カチッ」と音がするまで、しっかりと取り付けてください。

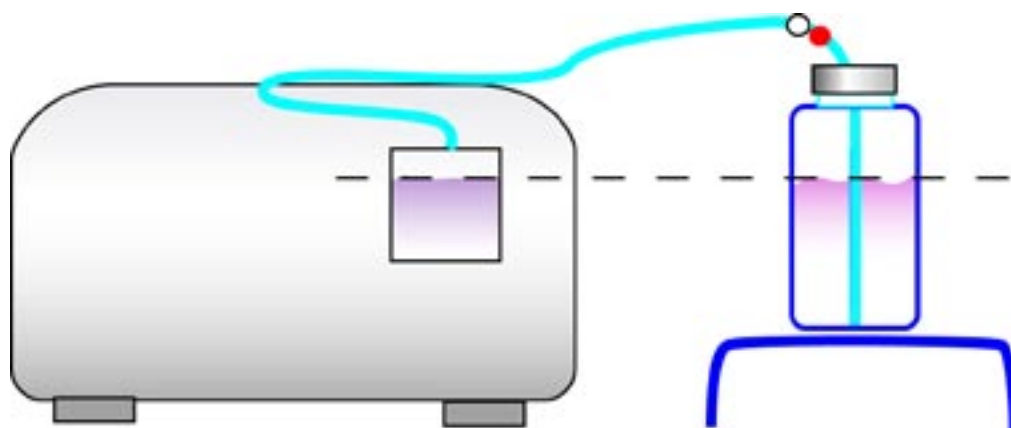
10, カートリッジカバーを閉じて写真のようにチューブクリップ (E) をライトシアンカートリッジの真上の位置に取り付けてください。

11. チューブクリップ (E) の左側、チューブの下にダイブボード (H) を取り付けます。

12. 補充用インクボトルケースから、最初のクリップまでの間で、チューブがねじれないように注意してください。
また、ボックスのふたやクリップでチューブが塞がれないように注意してください。
13, プリンタのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。
次にプリンタの電源を入れてください。ヘッドクリーニングが始まります。
14, ノズルチェックパターン印刷と、ヘッドクリーニングを行ってください。

一度取り付けたカートリッジは、外さないでください。

ローラー止めの取付

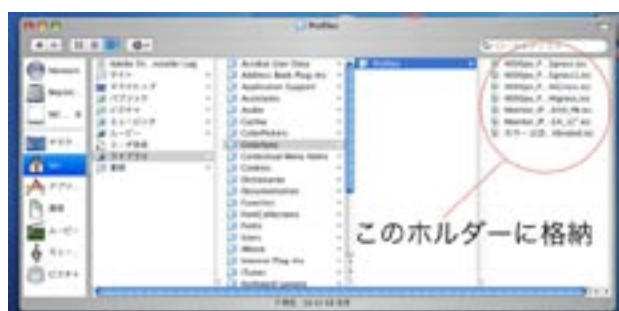
15, インク及び用紙の種類によりプリントにローラーの跡が付く場合があります。プリンター全面の用紙排出口のローラーを
下の写真様に少し持ち上げてローラー止めを差し込み　紙に擦れない様　少しの隙間を作って下さい。
ローラーを上げ過ぎるとプリンターヘッドに当たる場合が有りますので調整しながら取り付けます。

インクボトルの高さ、インクの量を保持してください。

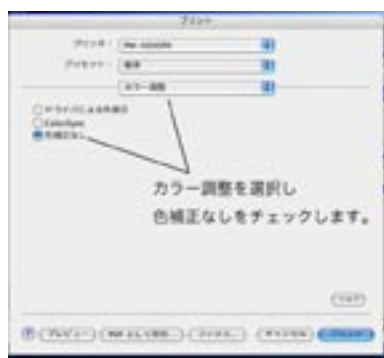
取付けた初期は，ボトル内のインクとカートリッジ内のインクのバランスが取れていないのでインク過多になってインク漏れをおこしたり、インク位置が低いとインクが出ない場合があります。チューブ内の空気を抜こうとボトルを上げたり、クリーニングを掛けすぎたりしないでください。何度かテストプリントを行うことにより徐々にバランスを取り、自然に供給していくので適切な高さでご使用ください。

プリントプロファイルの設定

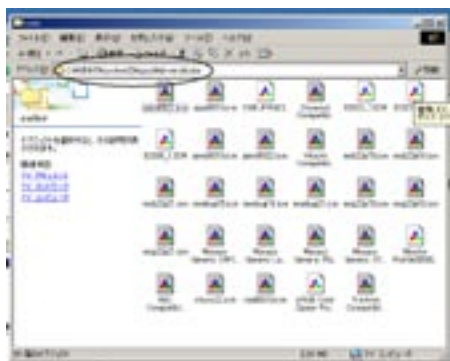
NaigaraSystem には、4000PX 用インクとして顔料系インクの G-Chrome INk（低彩度インク）と　Pro Photo INK（高彩度インク）の２種類が用意されています。純正インクとは、もちろん色調は、異なります。
そのままで使用されても独特な色調を表現しますが、モニターとの互換性を必要とされる方用に TPC では、２種類のインクのプリンタープロファイルをご用意しております。
プリンタープロファイルは、下記アドレスよりダウンロード出来ます。用紙により誤差は、有りますがご参考にご使用下さい。

http://www.kktpc.co.jp/niagara_s.html

より「プロファイル」をクリックし一覧より選んでダウンロードして下さい。

Macintosh OS X の場合

ダウンロードした ICC プロファイルを
ホーム／ライブラリー／ ColorSync/ProFiles
のホルダーへコピーします。
コピー後 PhotoShop を起動させプリントする画像を
開きます。

PhotoShop の　ファイル／プリントプレビューを選び
その他のオプションのカラーマネージメントを表示
プリントカラースペースのプロファイルのダグに
ダウンロードしたプロファイルを選択します。
マッチングは、「知覚的」を選択。
次に「プリント」をクリック

印刷設定で用紙の種類等選び、「カラー調整」のウインドで
「色補正なし」にチェックを入れプリントします。

Windows 2000.XP の場合

ダウンロードした ICC プロファイルを
マイコンピューター／WINNT／system32／spool／drivers／color のホルダーへコピーします。
コピー後 PhotoShop を起動させプリントする画像を開きます。

PhotoShop の　ファイル／プリントプレビューを選び
その他のオプションのカラーマネージジメントを表示
プリントカラースペースのプロファイルのダグに
ダウンロードしたプロファイルを選択します。
マッチングは、「知覚的」を選択。
次に「プリント」をクリック

プリンターを選択し
次に「プロパティー」をクリック
「詳細設定」を選び「設定変更」をクリック

カラー調整の設定で「色補正なし」にチェックを入れます。

よくある質問 (FAQs):

Ｑ１、インクがカートリッジに向かって動き出すまでプリントはできないのですか？

Ａ１、いいえ、ナイアガラⅡシステムは前もってカートリッジにインクが充填されているので、待つ必要はありません。
プリントするたびに少しづつインクはカートリッジの方向へ流れていきます。

Ｑ２、なぜ、インクを使い続けてもインクレベルがフルのままなのですか？

Ａ２、プリンタは、ナイアガラⅡシステムを使用していることがわかりません。プリンタ内部のインクカウンタをリセットするために、カートリッジのインクがなくなる前に警告ランプが光ります。インクがなくなる警告ランプが光ったら、プリンタの電源を切ってください。少なくても２０秒以上、電源をオフにしておいてください。そうすれば電源を入れた時、チップはインクレベルがフルになったとリセットされます。

Ｑ３、インクは何時、どうやって補充するのですか？

Ａ３、インクの補充は簡単です。補充用のボトルキャップを外して、付属のカップを使用してインクを注ぐだけです。
補充用ボトルのインクレベルは、あまり高すぎないようにしてください。補充用ボトルのカーブの下までにしてください。入れすぎると、プリントの際にペーパの上にインクが垂れることがあります。もし、インク補充の後に垂れるようなら、補充用インクボトルケースのスタンドを取り除いてください。また、補充用ボトルのインクレベルを半分以下にならないようにしてください。

Ｑ４、インク漏れが出て、印刷出来ない？

Ａ４、インクの量が多すぎたり、インクボトルの位置が高すぎるとカートリッジにインクが流れすぎプリンタの調整機能によりインクを吐き出します。インクボトルの台を取り除くか、プリンターの位置を上げてください。
一度、インクを吐き出しカートリッジ内のインクは、正常なレベルになりますが、インクの漏れた部分を掃除しそのままプリントしてください。インクの位置、量を変えずにヘッドクリーニングを行うと又,
インクが過剰に供給されインクを漏らす場合があります。

Ｑ５、プリントの横方向に筋が入る時は？

Ａ５、ノズルが正常に作動しているか、ノズルチェックパターン印刷を行ってください。きれいになっていない時は、
ヘッドクリーニングを行ってください。その後もう一度ノズルチェックパターン印刷を行ってください。
まだギャップがあるようなら、再度ヘッドクリーニングを行ってください。この行程を３回繰り返してもきれいにならないようなら、プリンタを１時間ほど休ませてください

株式会社ティ・ピー・シー
http://www.kktpc.co.jp

●東京　〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-17 野村ビル 206　Tel:03-5458-0231, Fax:03-5468-0320
●大阪　〒 530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4 大阪駅前第 4 ビル B1-30　Tel:06-6341-6052, Fax.6341-3153
●九州　〒 812-0035 福岡市博多区中呉服町 2-7 博多村山ビル 1F　Tel:092-263-7721, Fax:092-263-7722